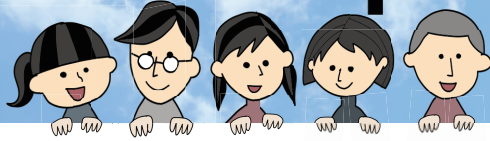


摂津スクール最前線！



毎月、市立小・中学校の取り組みや注目の人物、普段取り上げられない教育現場の舞台裏などを紹介・お知らせします。 **問合せ** 学校教育課へ

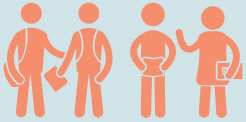
市では、子ども自身が学校づくりの主演となり、夢や未来を見据えて学び続ける姿を「めざす学校の姿」としています。その姿を実現するための取り組みのうち、今回は「キャリア教育」にスポットを当てて紹介します。

「キャリア教育」って？

キャリア教育とは、「未来を切り拓く力」を育むための教育のことです。

■ キャリア教育のさまざまな場面

学級活動



コミュニケーションスキル、リーダーシップなど
「人間関係・社会形成能力」

各教科の授業など



自己理解・管理能力、
前向きに考える力・忍耐力など
「自己理解・管理能力」

まち歩き



情報の理解・選択・処理、
原因の追究、課題発見など
「課題対応能力」

企業連携



働くことの意義や
役割の理解、将来設計など
「キャリアプランニング能力」

📍 学校の学びと将来をつなげる

学校の学びが、生活や社会とつながっていて「重要なことなんだ」「自分の将来にとって意味があるんだ」ということを子どもたちに気づかせ実感させるのがキャリア教育の大切な柱です。

摂津のキャリア教育のココがすごい！

摂津市は、キャリア教育の一環として、全国的にも珍しい、探究的な学習「**職種体験**」を取り入れています。職場を訪れ仕事を体験させていただく「職場体験」とは異なり、企業や市の課題を考え、関係者との**ディスカッション**などをとおして、それに対する**解決アイデアを発表し、実現**するところまでを生徒が**主体的**に取り組んでいます。

■ 探究的な学習（職種体験）

解決のための

企業などで働くプロフェッショナルな大人たちが抱える課題に少しでも役に立てた！という経験

①課題

企業や市の課題をつかむ



②調べ考える

さまざまなツールを活用して調べ考える



③ディスカッション

企業や市の担当者も交えて、課題に対する理解を深める



④発表・実現

課題の解決策を発表したり、解決策を実際に試したりする。



PICK UP



文部科学大臣表彰を受賞

受賞を市長へ報告！

問題解決に向けて考えをまとめ行動する職種体験に、中学生たちが主体的に取り組んだこと、また、先生たちが工夫を凝らした授業計画を立て指導したことが評価され、令和5年1月に表彰されました。

